

【得点経過】

			→ 夙川学院	━━市川第七
70			75471 1 150	HEATING C
60				
50				
40				
30				A PART OF THE PART
20				
10		· · ·	A A A A A A A A A A A A A A A A A A A	
0				
0	8	1	6 24	4 32

大会名	東日本大震災復興支援平成24年度全 国中学校体育大会第42回全国中学校 バスケットボール大会								
会場	さいたま市記念総合体育館								
日時	平成2	平成24年8月22日(水) 13:30							
コート	В	コート		第	4試合				
カテゴリー	女	:子		予選Nリーグ					
主審	比	嘉 涼	太	(沖縄県)					
副審	ħ	退岸 優	憂	(埼玉県)					
Team A		_			Team B				
		2 1st	17						
夙川学院	38		13	58	市川第七				
(兵庫県)		11 3rd 15 4th	18		(千葉県)				
		OT	J						

【BOXスコア】

Te	am A	am A									
番号	選	手	名	前	出場	得点	3 P	2 P	FΤ	反則	
4	森屿	竒 糸	夌子	-	×	5	1	1	0	1	
5	山木	寸 阝	易子	<u>-</u>	×	7	0	3	1	4	
6	宿り	ر -	千種	į	×	8	0	3	2	4	
7	和日	B ¾	毎琴	Ę	/	5	1	1	0	0	
8	簑	嶋	渚		×	2	0	1	0	2	
9	矢排	寺 🏻	青菜	Į	DNP	0	0	0	0	0	
10	藤ま	1 🧃	受美		/	0	0	0	0	0	
11	松ス	きょ	芽依	ξ	×	0	0	0	0	3	
12	小川	佳	乃-	子	/	#VALUE!	0	い	0	0	
13	山區	司 末	前乃	ı	/	11	1	4	0	2	
14	引豊	引根	晴	香	DNP	0	0	0	0	0	
15		0			DNP	0	0	0	0	0	
16		0			DNP	0	0	0	0	0	
17		0			DNP	0	0	0	0	0	
18		0			DNP	0	0	0	0	0	
監督	松	藤	光	<u> </u>						0	
コーチ	山	戸	英.	_						0	
	合			計		#VALUE!	3	13	3	16	

Te	am B	市川第七									
番号	選	手	名	前		出場	得点	3 P	2 P	FΤ	反則
4	伊	藤	彩	香		×	10	0	4	2	0
5	黒	澤	美 ⁻	音		×	7	0	2	3	1
6	荻!	野	あか	り		×	18	1	4	7	2
7	エ)	蕃	明日	Ⅰ香		×	3	0	1	1	1
8	中	下	未			×	0	0	0	0	2
9	:	木村	步	\$		/	5	1	1	0	1
10	宫	[城	彩	夏		/	8	0	4	0	0
11	j	岸	愛夏			/	7	1	2	0	0
12		對	彩華	Ē		DNP	0	0	0	0	0
13	宮]城	彩-	子		/	0	0	0	0	0
14	估	俣	芽	依		DNP	0	0	0	0	0
15	浅	和	愛	莉		DNP	0	0	0	0	0
16		田所	藍	ī		DNP	0	0	0	0	0
17	Œ	1中	菜	月		DNP	0	0	0	0	0
18	仲	H _	佳奈	子		/	0	0	0	0	0
監督	手	手塚 明義								0	
コーチ	福:	福本 ゆり子								0	
	合			計			58	3	18	13	7

【戦評】

| 別川、市川第七ともにマンツーマンDefでスタート。市川#6の3P、夙川#4のジャンプシュートで熱戦が始まった。市川はスピードのある攻めで、全員がシュートにいき、序盤は2-6とリードする。夙川がタイムアウトをとるが、市川はさらにマンツーマンDefから積極的にダブルチームに行き反撃を許さない。夙川はファールもかさみ、市川はフリースローで点差をひろげ、10は2-17で終了。第20に入っても市川#5のドライブからのシュートをかわきりに、自分たちのリズムで試合を進めていく。夙川も#8のインサイドで反撃を試みるが、単発な攻撃となり、なかなか得点を伸ばせない。夙川#13がブザービーターを決めたが12-30と市川がリードで前半を終了した。

第3Qに入ると、夙川はDefをマッチアップゾーンに変える。すると市川の攻めのリズムがやや崩れ、両チームともになかなか得点できない。4分経過しても3Qの得点は2-2という展開になった。残り2分、市川がタイムアウトをとり、立て直しをはかると#9、#4のレイアップが決まり夙川学院23-40市川第七として3Q、終了した。4Q、開始早々、夙川#5のゴール下が決まり反撃に出る。その後は夙川#13の速攻、市川#4ジャンプシュートなどで交互に得点を重ねていく。残り3分からは再び市川が攻撃のリズムをとり戻し、点差を徐々に広げ、38-58で市川が勝利した。

【戦評記入者】